

豊明市児童館運営委員会議事録（要旨）

日時 平成 22 年 7 月 5 日（月）

午後 10 時 30 分～11 時 40 分

場所 市役所東館 3 階 政策審議室

1 委嘱状交付

新委員（3 名）代表として天野卓哉氏に交付。

2 あいさつ

（1）神谷健康福祉部長

本市では 8 つの児童館と 2 つの分室で児童館活動をおこなっている。子どもたちの幸せのため、地域の皆さんと協力して活動をつくりあげていきたい。委員の皆さんの様々なご意見をいただき、運営に反映させていきたい。

（2）小出運営委員会委員長

子ども手当の創設以来、子どもは社会全体で育てるものという意識が広まってきた。それぞれの人がそれぞれの立場で子どもの健全育成に努力していきたい。

（各委員、事務局職員の自己紹介）

3 議 題

（1）平成 21 年度児童館活動報告

（2）平成 22 年度児童館活動計画

児童館長から資料に基づき説明があった。

4 主な質疑応答及び要望事項

・児童館を運営するにあたり、困ったことは何かあるか？

最近、外国籍児童の利用が増えて言葉の問題が起こるようになった。また、放課後児童クラブの入会希望者が多くなり、定員を超えた受入が続いている。

・児童館の活動報告や計画を見ると、実に様々な事業を実施している。しかし親が児童館にまかせっきりになってしまっているような印象があるが・・・。

二つの児童館では、地域母親クラブが組織され、人形劇活動など保育園まで出かけて行って公演活動をしている例もある。今後は、子ども会をはじめ地域のつ

ながりを大切にしていきたい。また、親子での参加を呼びかけたりして親を巻き込む工夫もしていきたい。

- ・ 児童館に来る人は大丈夫。問題は来られない人をどうするかだと思う。母親はなかなか行動を起こせないものだ。

おっしゃるとおり。児童館は、地域の力を借りて「子の育ち・親の育ち」を助けていくものだと考えている。親にもなんとかしようという意思が芽生えないと難しいが、呼びかけは続けていきたい。

6 出席委員 7人(欠席者1人)

7 傍聴者 なし

問合わせ先 豊明市役所児童福祉課 児童係 電話 92 - 1120